



東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

「思考力アップウィーク」のご提案

校長 鳥居 夕子

4月25日(日)から3度目の緊急事態宣言が発出されました。連日報道される新型コロナウイルス新規感染者や患者数の増加は、保健所や医療機関等で働く方々の努力だけでは到底止めることができるようなものではありません。ここは、すべての人々が心を一つにして目の前の危機を乗り越えるほかないように思います。

さて、こうした危機的な状況下で必要とされるのが『自ら考える力』です。人が行動を起こす前提となるのがその人の「思考」です。例えば・・ゴールデンウィーク中に友人との食事の約束があった場合・・「緊急事態宣言下だけど、友人と食事をするだけだから大丈夫」と考えた人は、食事に出かけるでしょう。「食事をするだけ、でも、もし自分が無症状で、感染を広めてしまうかも」と考えた人は、食事をキャンセルするかもしれません。また、「食事をしながら、会話をすると感染の危険が高いから、マスク会食を徹底しよう」と考え、友人にも協力を促し、友人とのひと時を楽しむ人もいないのでしょうか。このように、人の行動はその人の「思考」により決定します。皆さんは、友人との食事をどのように考えるでしょうか。

人間は「思考力」を働かせることで、困難を乗り越え、前向きに豊かな生活を送ることができますが、そのためには、その力を鍛えることが重要で、「考える癖」を付ける必要があります。特に児童期には、様々な状況を目の前にした時、何を考えたか、感じたかを言葉にして表現する場として「会話」がとても大切です。「会話」を通して、子供たちは自分と違う様々な考えに触れることができます。そして、多様なものの見方や考え方を身に付けていく一つの手段となっています。

緊急事態宣言中のゴールデンウィークは、家で家族と過ごすという方が多いと思います。是非、この機会に日々起こる様々な社会的事象等を話題に、「なぜ、どうしてそう思う?」と内容を深掘しながら、家族で会話を楽しんでください。大人には思い付かないような子供たちのユニークなものの考え方に、保護者の皆さんも学べるかもしれません。会話を通して思考力アップウィーク!ピンチがチャンスです!

《ご家庭でも感染症予防対策の徹底をお願いします》

- 不要不急の外出を自粛しましょう。(特に都県境をまたぐ移動)
- 昼夜、屋内外を問わず、家族以外の方との会食を控えましょう。
- マスクの着用、3密の回避、正しい手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。
- ご家族の皆さんで、毎朝の検温、健康観察を実施しましょう。
※ 児童が健康であっても、発熱等、体調に不安がある家族がいる場合には、児童の登校を控え、ご家庭で過ごすようにしてください。(早めの対応を心掛けてください)
- ご家庭内であっても、十分な換気や手指消毒に努め、人が多く触れる場所の清潔を保ってください。